

小6

社会

単元テスト

こたえ

なまえ _____

町人の文化と新しい学問

_____ がっ _____ にち

制限時間 30分 100点満点

教科書やノートを見ないで、時間をはかって解きましょう。

1 言葉を書こう

知識・技能

(30点)

- (1) 江戸時代の前半、大阪で人形浄瑠璃の台本を多く書いた人物は (6点)
近松門左衛門 です。
- (2) 五街道のうち、江戸と京都を山の中を通して結んだ道を 中山道 といいま (6点)
す。
- (3) 江戸時代、町人や百姓の子どもたちが、読み書きやそろばんを学んだ場所を (6点)
寺子屋 といいます。
- (4) 江戸時代に町人の間で人気を集めた、役者がぶたいで演じるしばいを (6点)
歌舞伎 といいます。
- (5) 日本全国を測量して、正確な日本地図を作った人物は 伊能忠敬 です。 (6点)

2 えらぼう

知識・技能

(21点)

- (1) 次のできごとを、古いじゅんにならべましょう。 (6点)
ア 全国の測量が始まる イ 「東海道五十三次」が出される
ウ 大阪で人形じょうりが人気を集める エ 全国の測量による日本地図が完成する
ウ → ア → エ → イ
1700ごろ→1800→1821→1833。全部合って6点
- (2) 江戸の町人が多く住んだ、1つの建物をいくつかに分けた家を (4点)
(長屋・書院造) といいます。
- (3) 江戸時代の後半、ききんで米の値段が上がると、町人が米屋などをおそう (6点)
(百姓一揆・打ちこわし) が起こりました。
- (4) 江戸時代の学問や文化について、正しいものをえらびましょう。 (5点)
イ
ア 蘭学は、中国から伝わった書物をもとに学ぶ学問である
イ 国学は、日本の古い書物を研究して、日本人の考え方を明らかにしようとした学問である
ウ 浮世絵は、貴族だけが楽しむ絵だった



小6

社会

単元テスト

こたえ

なまえ _____

町人の文化と新しい学問 2まいめ

3 年表を読もう

知識・技能

(19点)

江戸時代の新しい学問

年	できごと
1774	杉田玄白らが 解体新書 を出す
1798	本居宣長が 古事記伝 を書き上げる

(1) 年表の□にあてはまる本の名前を書きましょう。(1つ 6点) (12点)

(2) 年表から読み取れることを、ア～ウからえらびましょう。 **ア** (7点)

ア 『解体新書』が出されてから『古事記伝』が書き上げられるまで、20年以上たっている

イ 『古事記伝』は、『解体新書』より前に書き上げられた

ウ 2つのできごとは、どちらも17世紀のことである

1798-1774=24。どちらも18世紀

4 考えて書こう

思考・判断・表現

(30点)

(1) 大阪が「天下の台所」とよばれたのはなぜですか。 (15点)

(例)全国の大名が年貢米や特産物を運びこんで売り、全国の品物が集まる
商業の中心として栄えたから。

「全国のみや特産物が集まる」と「商業の中心」の両方で15点。片方なら7点

(2) 江戸時代の後半に、百姓一揆がふえたのはなぜですか。 (15点)

(例)ききんで米がとれなくなったうえに、重い年貢に苦しみ、生活がたち
ゆかなくなる百姓がふえたから。

「ききん(米の不作)」と「年貢など生活の苦しさ」の両方で15点。片方なら7点

